

スケジュール

- ▷個別相談＝7月19日(金)～10月29日(火)
※コンテストの説明やプラン作成のアドバイスなどを行いますので、お気軽に相談ください。
- ▷募集期間＝8月1日(木)～10月31日(木)午後5時
- ▷1次審査会＝11月下旬
- ▷ブラッシュアップ＝12月上旬～令和2年1月中旬
※1次審査通過者には、ビジネスプランの

- ブラッシュアップや、プレゼンテーション資料の作成支援を行います(個別相談)。
- ▷最終審査会＝令和2年1月26日(日)【一般公開、会場＝リアスホール】
- ▷応募方法＝市ホームページからダウンロードした応募用紙に必要事項を記入の上、添付書類を添えて実行委員会事務局(大船渡市商工港湾部起業支援室)まで郵送またはEメール、ファクスで申し込むか、直接持参してください。

表彰

最終審査により、部門ごとに「最優秀賞」「優秀賞」「奨励賞」を、全部門の中から「特別賞」を選定し、次のとおり表彰するとともに、副賞を授与します。

表彰種	部門	ドリーム部門	ビジネス部門
		一般の部・高校生の部・大学生の部	
最優秀賞(1者程度)	表彰状 トロフィー	・副賞(賞金)各10万円	・副賞(賞金)30万円
優秀賞(1者程度)	表彰状	・副賞(賞金)各5万円	・副賞(賞金)15万円
奨励賞(1者程度)	表彰状	・副賞(賞金)各3万円	・副賞(賞金)10万円
特別賞(1者程度)	表彰状	大船渡地域商品券2万円	

※ビジネス部門において、起業予定者または事業化予定者が「最優秀賞」「優秀賞」「奨励賞」のいずれかを受賞した場合は、受賞後1年以内に、市内において起業または事業化したことが確認できた後に賞金を授与します。ただし、特別賞はこの限りではありません。

※最終審査会出場者全員に、協賛企業賞を贈呈します。
※審査は、起業・経営に関する専門性を有する人やその助言・指導経験を有する人などで構成する「大船渡ビジネスプランコンテスト審査会」において行います。

▶他にも、大船渡市起業者経営安定化支援事業補助金による支援があります。「最優秀賞」「優秀賞」「奨励賞」の受賞者は、大船渡市起業者安定化支援事業補助金の

補助対象者の資格が得られます。
※平成26年4月1日以降に個人開業届の提出または会社設立登記を行い、起業または創業した人に限ります。

運営体制

○主催＝大船渡ビジネスプランコンテスト実行委員会(構成団体＝大船渡市、大船渡商工会議所、国立大学法人岩手大学、岩手県沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター、岩手県中小企業家同友会、一般社団法人大船渡青年会議所)

○協賛＝さいとう製菓(株)、(株)マイヤ、橋爪商事(株)、大船渡湾冷凍水産加工業協同組合、(株)明和土木、(有)池田菅野建築設計事務所、(株)アマタケ、(株)佐賀組、(株)菊池技研コンサルタント、(株)酔仙酒造(株)、(株)高田自動車学校(順不同・6月末時点)

(13) 広報大船渡 令和元年7月5日号(No.1154)

▷問い合わせ＝市役所 ☎0192@3111

～このまちで、挑戦する人を応援したい～

大船渡ビジネスプランコンテスト2019 8月からプラン募集を開始します

▷応募先/問い合わせ先＝大船渡ビジネスプランコンテスト実行委員会事務局【起業支援室内(☎内線105)】



「大船渡ビジネスプランコンテスト」は、起業や新たな事業展開に対する意欲の向上および潜在的なビジネスプランの発掘とその具現化を促進することにより、魅力あるまちづくりと地域創生の一助とすることを目的に毎年開催し、今回で5回目となります。これまでも、市内外の高校生や大学生、会社員や経営者など、年齢や職業を問わずさまざまな人から応募があり、最終審査会では多くの魅力的なビジネスプランが発表されました。そのプランのうち、いくつかは実際に事業化され、未事業化のアイデアも参加者の学び・刺激・元気につながるなど、まちを盛り上げるきっかけになっています。プランの応募は、8月から開始します。胸の内に温めている、その「やってみよう」をビジネスプランコンテストで試してみませんか?お気軽に相談ください。

部門/対象

区分	部門	ドリーム部門	ビジネス部門
対象者	【一般の部】	・中学生を除く15歳以上の人、または対象者で構成するグループ(住所要件はありません)	○大船渡市内で起業・創業予定の人 ・最終審査から1年以内に起業・創業予定の人(住所要件はありません) ○大船渡市内に事業所がある人 ・すでに事業化している人または最終審査から1年以内に事業化予定の人
	【高校生の部】	・気仙管内の高等学校に在学の人、または対象者で構成するグループ	
対象事業	【大学生の部】	・岩手県内の大学・短期大学・高等専門学校に在学の人 ・本市と協定を締結している大学(北里大学、明治大学、立命館大学)に在学の人 ・県外の大学に在学の気仙管内出身の人 ・東日本大震災後の復興支援活動を展開している県外の大学などに所属する人 ・上記の対象者の属するグループ	事業の実現により地域活性化に寄与するような幅広いビジネスプラン ・業種や事業分野は問いません ・すでに事業化されているビジネスプランも含まれます
	【一般の部】	・気仙管内の地域資源の活用や地域課題への対応策など、地域の活性化につながるような多様なビジネスアイデア 【例】「地域の農林水産物を使った新商品や、革新的なアイデアによる新製品の開発」や「まちづくり・環境・観光・福祉・就業などの地域課題をビジネスやサービスの視点から解決を図る取り組み」など	

※詳しくは、問い合わせいただくか、市のホームページをご覧ください。

(12)